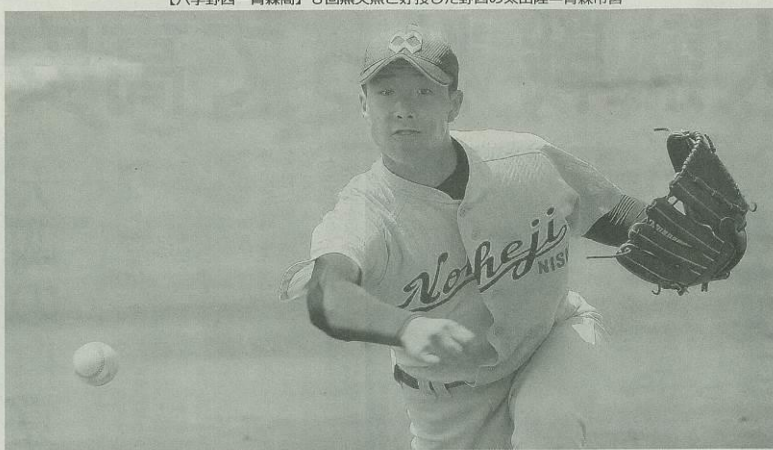


■第99回全国高校野球選手権青森大会

# 野西快勝コールド

1回戦



【八学野西—青森商】8回無失点と好投した野西の太田陸—青森市営

## ヒーロー

### 最大のピンチ連続K

野西バッテリーがグラウンドで躍動した。8回無失点を抑えた主戦手田陸は「新しいフォームで挑んだ試合、こんなに

にいい結果になんかは」とうれしそうに自身の投球を振り返った。太田は昨年、投手投げて変え改良を重ねてき

△学野西210000107  
▽青森商0000000000  
(8回コールド)

▽本塁打 大向(野)  
▽二塁打 大向、太田、三上、相、金旗(野)各1  
▽三塁打 伊瀬谷(青)  
▽試合時間 1時間40分  
▽球審 石田、塁審 玉内、花松、三浦進

【評】野西は初回1死、三塁から、中野の左前打で2点を先制。以降も刻みに点を重ね、8回には大向がタ×押し右越え本塁打を放ち、勝利を引き寄せた。主戦手田陸は緩急を付けた投球が、3安打に抑えた。青森商は一度しか三塁を踏めなかった。

た。女房役の大向勇成に助言をもらい、足のふらつきや緩急を勝負しよう、4種類のフォームを編み出した。ようやくフォームが完成し、迎えた初めての試合。ときをきしながら臨んだという太田だったが、持ち味の緩急とコースを突いた投球が、草々のマウンドではきを見せた。

最大のピンチだった4回は、これまで築いてきたバッテリーの信頼関係で乗り切った。先頭打者に二塁打を打たれ、続く打者の内野ゴロで1死三塁になると、

## 名農猛打

加えた。先発佐々木は緩急を付けた投球で要所を抑えた。鶴田は五回に原田のランニング本塁打などで一挙6得点し、反撃したが間々合

【評】名農は初回、佐々木の中越え満塁三塁打で先制。五、六回にも猛打で相手の失策を誘い、5塁ずつ

すかさず大向がマウンドへ。「思いっきり腕を振れば大丈夫。この言葉で本来の投球を取り戻した太田は、続く二人のバッテリーをうまく攻め、連続二振でピンチを脱した。別々の中学から二塁打を組んだ」と野西に入塾した二人。一球を交わして、こんなに楽しい試合は初めてだったと大向が言

大田も「ミット目掛けて次の試合も投げ切りたい」とききほらせた。信頼を寄せ合うバッテリーが夏の初戦で大きな自信を手にした。(向中野一樹)

【青森商】	打点	安打	失点	失球
青森商	0	0	0	0
野西	21	0	0	0
【青森商】	打点	安打	失点	失球
青森商	0	0	0	0
野西	21	0	0	0
【青森商】	打点	安打	失点	失球
青森商	0	0	0	0
野西	21	0	0	0